

平成25年10月17日

**（公社）全日本トラック協会青年部会が
『トラック輸送振興顕彰（鈴木賞）』を受賞しました**

（公社）全日本トラック協会青年部会が、全日本トラック協会主催による「トラック輸送振興顕彰（鈴木賞）」を受賞いたしました。

「トラック輸送振興顕彰（鈴木賞）」とは、トラック輸送において優れた業績を挙げた個人・団体等に対して、毎年原則1件選定して贈られる顕彰で、当部会の社会貢献活動が評価され、今年度の受賞となりました。

10月9日（水）に北海道札幌市にて開催された「第18回全国トラック運送事業者大会」において、授賞式および功績発表が執り行われ、当日は佐久間恒好 部会長、相沢雅樹 副部会長(北海道)、佐藤邦治 副部会長(東北)、恒川浩一 副部会長(中部)、および前副部会長4名が出席し、功績発表のプレゼンテーションを行いました。

平成24年度トラック輸送振興顕彰「鈴木賞」について

推薦者	主たる功績	推薦団体
<p>公益社団法人全日本トラック協会 青年部会</p>	<p>(公社)全日本トラック協会・青年部会では、東日本大震災発生後より独自に募金活動を行い、義援金を基に、被災地の意見・要望を伺いながら、支援物資の手配・調達・輸送や、教育機関に対してソーラー扇風機：学校用品の寄贈等を実施。</p> <p>平成24年度は、東日本大震災で被災された小中学生に対する心のケア、少しでも良き思い出を胸に今後の学生生活に希望を持っていただくため「親子プロ野球観戦・東京観光ツアー」を企画し開催、被災地の親子162名を招待するなど東日本大震災の復興支援を継続している。</p> <p>全ト協青年部会の主な活動として、各地域の青年経営者を対象とした研修会の開催、東日本大震災の被災者等に対する社会貢献活動、青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰事業の3つの柱からなっている。</p> <p>平成24年度の研修会の開催実績として、ブロック研修会として、全国9ブロックで計1,610名の参加者を集め、原価、労務、安全、経営改善等に関する研修会を開催したほか、平成25年2月には、「第22回全国物流青年経営者中央研修会」を開催し、全国の青年経営者715名を集め、各地域における青年部の活動報告を行ったほか、(株)ハマキョウレックス 大須賀会長の講演会を行い、先輩経営者からのアドバイスを得た。</p> <p>社会貢献活動は上記の通り。</p> <p>青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰事業として、青年組織経営者等が実施した、先進的で創意工夫等のある取組により、他の模範となりえる事業に対し、平成24年度は13者が申請し、5者が受賞した。</p> <p>なお、全ト協でも青年部会の必要性を認めて、平成25年4月に新たに、経営改善委員会のもとに「(公社)全日本トラック協会・青年部会」(部会長：佐久間恒好氏、部会員数：約5,300者)として組織化された。</p>	<p>(公社)全日本トラック協会 経営改善委員会 (委員長 須藤弘三)</p>



